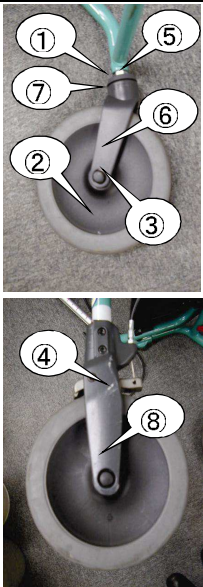


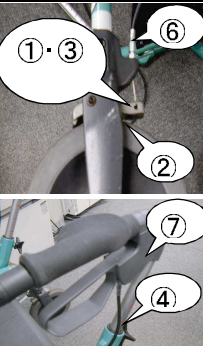
## オパールメンテナンス用チェックシート

\*このチェックシートは福祉用具メンテナンス専門スタッフ向けです

### ●タイヤ

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 タイヤがスムーズに回転するか？		ベアリングに損傷がないかグリースが残っているか確認する ※グリースは、(SKF LGEP2)を使用してください
2 タイヤの磨耗きずや亀裂などの損傷がないか？		タイヤを交換してください ※タイヤ表面上の溝が無くなれば交換してください ※タイヤ交換時にはロックリングナットも交換してください
3 固定ボルトにゆるみがないか？		ボルトを締めてください ※タイヤ交換時にはネジ用接着剤ロックタイト242(青)を使用してください
4 リアフォーク固定ネジにゆるみがないか？		リアフォーク固定ネジを締めてください
5 フロントフォーク固定部にゆるみがないか？		フロントフォークは本体に60Nmの力で固定してください
6 フロントフォークにきずや亀裂などの損傷がないか？		フロントフォークを交換してください
7 フロントフォークの回転ベアリング部に緩み、変形や外れがないか？ (巻末のチェック方法を参照ください)		フロントフォークを交換してください
8 リアフォークが変形していたり、きずや亀裂などの損傷がないか？		リアフォークを交換してください
9 平らな地面で4輪タイヤ全てが接地しているか？		タイヤを交換してください。 ※フレームチェック項目2も確認してください。

### ●ブレーキ

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 ブレーキパッドが磨耗していないか？		ブレーキパッドを交換してください
2 ブレーキパッドとタイヤの間隔が、 ブレーキパッド黒の場合3mm、グレーの場合2mmを越えていないか？		適切な間隔に調整してください ※左記値は、ブレーキ調整の目安です ※タイヤの磨耗が原因の場合があります。上記 ●タイヤ項目2を参照の上、必要に応じ タイヤを交換ください
3 ブレーキ操作後、ブレーキパッドが元の位置に戻るか？		ブレーキパッドもしくはワイヤー及びワイヤーカバーを交換してください
4 ブレーキワイヤーの作動がスムーズか？		ワイヤーを交換してください
5 ハンドルブレーキを十分握ることができるか？		ワイヤーの長さを調整してください
6 ワイヤーカバーのエンドキャップに損傷がないか？		ワイヤーカバーを交換してください
7 ブレーキハンドル/ハウジングに損傷がないか？		ハンドルブレーキを交換してください

●折りたたみ機能

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 折りたたみ防止機能が作動するか？		折りたたみ防止フックを交換してください
2 ジョイントボルトにゆるみがないか？		ネジ用接着剤ロックタイト242(青)を使用して締めなおしてください
3 折りたたみ防止フックにきずや亀裂などの損傷があったり、ゆがみなどないか？		折りたたみ防止フックを交換してください
4 折りたたみ防止フックの磁石が付いているか？		折りたたみ防止フックを交換してください

●ハンドグリップ

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 ハンドグリップに損傷がないか？		グリップを交換してください
2 ハンドグリップが固定されているか？		グリップを交換してください ※クリップが動く場合オイル除去剤などで油分を取り除いてください


●高さ調節ねじ

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 高さ調節ねじが固定されるか？		高さ調節ネジを交換してください


●フレーム

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 フレームの塗装に損傷がないか？		オバル専用タッチペイントで塗装してください
2 本体フレームに亀裂や変形がないか？		使用を中止し廃棄してください
3 ハンドルチューブに曲がりがないか？		ハンドルチューブを交換してください
4 ハンドルとフレームの接続ネジがゆるんでいないか？		六角レンチを使ってネジを締めてください

●座面シート

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 シートの上げ下げがスムーズか？		可動部にシリコンスプレーをしてください

●背もたれベルト

チェック項目	写真	不良の場合のメンテナンス方法
1 背ベルト(アタッチメントも含む)にきずや亀裂などの損傷がないか？		背ベルトを交換してください



移送及び保管時の注意事項

背ベルトに過度な力が繰り返し加わると、キズ；割れ；亀裂などに発展し、ベルト破断による事故につながる恐れがあります  
 \*移送；保管の際、ベルトに過度な力が加わらないようベルトの上に物を載せたり、重ねたりしないでください  
 \*梱包する際は、必ず背ベルトを取り外してください



座面に座ったまま移動したり、人を座面に乘せたまま使用しますと、路面の状況により前輪部に過度な荷重が加わり、フロントフォーク部が変形し転倒事故につながる恐れがありますので、このような使用はしないでください  
 \*出荷前及び返却された際には必ずフロントフォーク部に変形がない事を確認してください

[チェック方法]

- ①フロントフォークの回転ベアリング部に緩みや変形、回転時の異音などないか確認する
- ②70Kg程度の荷重を座面に掛けてフロントフォークが変形しないか確認する

## ラックヘルスケア株式会社

大阪：〒542-0081 大阪市中央区南船場2-10-2 TEL 06-6244-0636 FAX 06-6244-0836  
 東京：〒108-0014 東京都港区芝3-43-16 KDX三田ビル11F TEL 03-5419-8050 FAX 03-5419-8051  
 九州：〒862-0924 熊本市中央区帯山2-1-23 パークヒル帯山 TEL 096-340-8101 FAX 096-340-8102

コードNO.2014.07